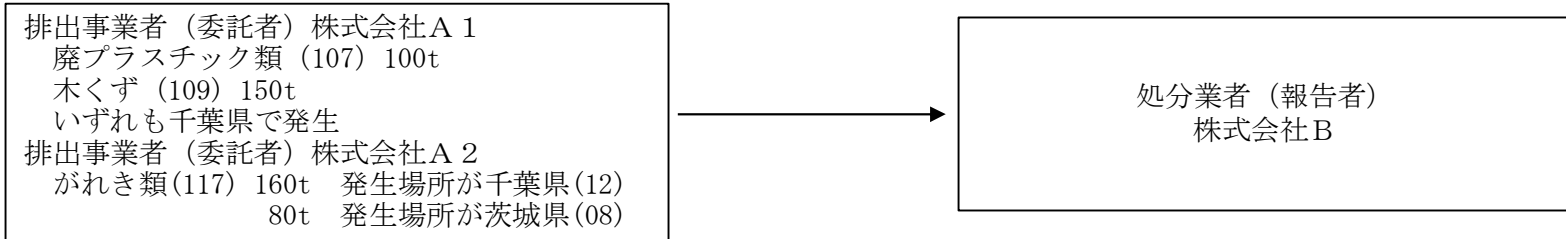


<記入例1>

○排出事業者の株式会社A1から千葉県(12)で発生した廃プラスチック類(種類コード107) 100t と木くず(種類コード109) 150t と株式会社A2から千葉県(12)で発生した160t と茨城県(08)で発生した80t のがれき類(種類コード117)の処分の委託を受けて処分した場合
記入表2(電子データ提出用)使用の場合



記入票2(電子データ提出用)

令和5年度産業廃棄物処分業者実績報告書

本報告書は、令和5年4月1日までに受託した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の量を記載すること。単位はトン(t)とする。
排出事業者からの再委託を受けた場合と処分業者から再委託を受けた場合とがあること。
別添コード表から受託した産業廃棄物の種類を廃棄物種類コード(3桁)で記載すること。

業の許可証に記載されている事業の区分を記入してください。

業の許可証に記載されている許可年月日を記入してください。

業の許可証に記載されている許可番号を記入してください。

3 再委託者とは、報告者が処

中間と最終処分両方の許可を持つ事業者のみ記入

業者名	株式会社B
許可の種類	破砕による中間処理
許可年月日	令和〇年〇月〇日
許可番号	0122000××××

別添コード表から受託した産業廃棄物の種類を廃棄物種類コード(3桁)で記入してください。

別添コード表から受託した産業廃棄物の発生場所を都道府県コード(2桁)で記入してください。

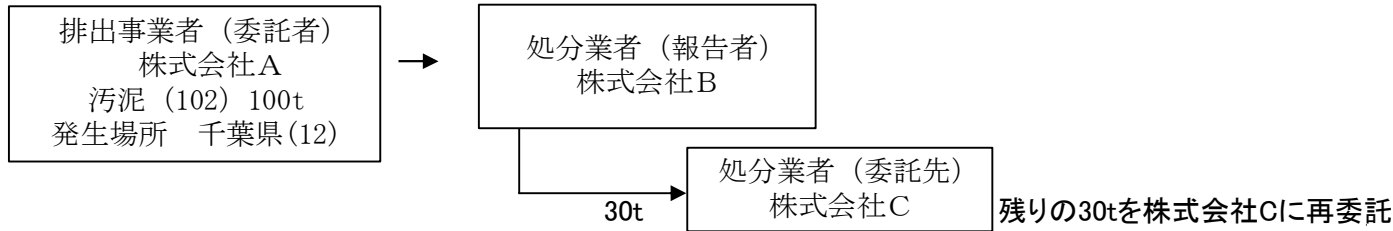
1列	2列	3列	4列	5列	6列	7列	8列	9列
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類(コード)	委託者(排出事業者又は処分業者)名(氏名又は名称)	発生場所都道府県(コード)	受託量(t) *小数点第2位まで記入 (例)1.28	再委託者				受入物の中間処分と最終処分の区分
				事業者名(氏名又は名称)	許可番号	都道府県(コード)	委託量(t) *小数点第2位まで記入 (例)1.28	
107	株式会社A1	12	100.00					
109	株式会社A1	12	150.00					
117	株式会社A2	12	160.00					
117	株式会社A2	08	80.00					
※「電子データ提出用」の場合、行数に制限はありません。								

トン(t)単位で
小数点以下2桁まで
記入してください。

<記入例2>

○排出事業者(株式会社A)から処分の委託を受けた千葉県(12)で発生した産業廃棄物の汚泥(種類コード102) 100t の一部 (30t) をやむを得ない理由等により他の処分業者(株式会社C)に再委託した場合

記入表2(紙面提出用)使用の場合



記入票2(紙面提出用)

令和5年度産業廃棄物処分業者実績報告書

中間と最終処分
両方の許可を
持つ事業者のみ
記入
↓

5

業者名	株式会社B		許可年月日	令和〇年〇月〇日					
許可の種類	焼却による中間処理		許可番号	第0122000△△△△号					
産業廃棄物・ 特別管理産業 廃棄物の種類 (コード)	委託者(排出事業 者又は処分業者) 名(氏名又は名称)	発生場所 都道府県 (コード)	受託量(t)	再委託者				受入物の 中間処分 と最終処 分の区分	
				事業者名 (氏名又は名称)	許可番号	都道府県 (コード)	委託量(t)		
1	102	株式会社A	12	10000	株式会社C	122000xxxx	12	3000	
2									
3									

再委託を行った場合の
委託先事業者名を
記入してください。

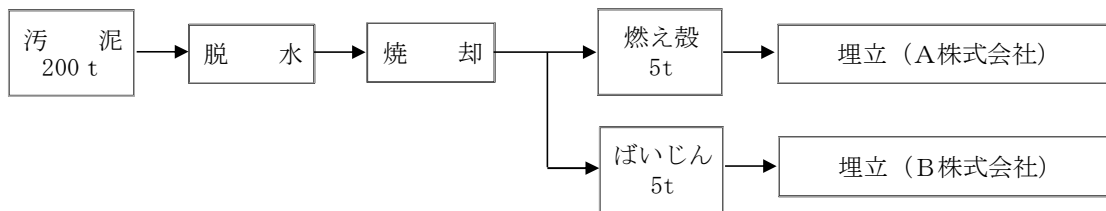
再委託を行った場合の
委託先事業者の
許可番号を
記入してください。

再委託を行った場合の
委託先事業者の
処理施設が所在する
都道府県のコード(2桁)
を記入してください。

トン(t)単位で
小数点以下2桁まで
記入してください。

<記入例3>

○汚泥(種類コード102) 200t を脱水(処分コード11)後焼却(処分コード12)し、その残さ物(燃え殻(種類コード101)・ばいじん(種類コード120))の埋立処分(処分コード20)を委託した場合
記入表3(電子データ提出用)使用の場合



記入票3(電子データ提出用)

令和5年度産業廃棄物処分業者実績報告書

備考 この報告書は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までに処理した産業廃棄物の量を記載すること。単位はトン(t)とする。

業者名	〇〇株式会社
許可の種類	脱水及び焼却による中間処理
許可年月日	令和◆年◆月◆日
許可番号	第01220〇△×〇号

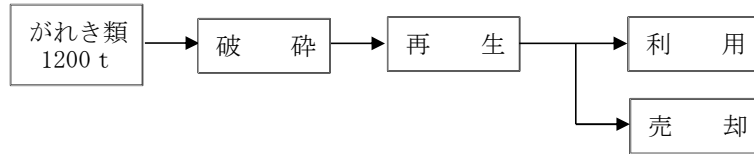
1列	2列	3列 ~ 6列 受託廃棄物の処分方法				7列 ~ 11列 処理後の廃棄物				
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類(コード)	処分量(t) * 小数点第2位まで記入 (例) 1.28	処分コード(1)	処分コード(2)	処分コード(3)	処分コード(4)	産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類(コード)	処理後物の量(t) * 小数点第2位まで記入 (例) 1.28	処分コード	事業者名(氏名又は名称)	許可番号
102	200.00	11	12			101	5.00	20	A株式会社	123000△△▽▼
						120	5.00	20	B株式会社	123000△△▽▼

別添コード表から自ら行った処分方法に該当する処分コード(2桁)を記入してください。複数の処分方法がある場合には、処理フローに従い、記載してください。

処理後物を産業廃棄物として処分した場合、処分した廃棄物種類コード(3桁)、量(t)、処分コード(2桁)、委託事業者について記入してください。

<記入例4>

がれき類(種類コード 117)を破碎(処分コード 15)し、再生砕石として自ら利用及び売却(処分コード 40)した場合
記入表3(紙面提出用)使用の場合



記入票3(紙面提出用)

令和5年度産業廃棄物処分業者実績報告書

業者名	〇〇株式会社	許可年月日	令和●年●月●日
許可の種類	破碎による中間処理	許可番号	第01220〇△×〇号

産業廃棄物・ 特別管理産業 廃棄物の種類 (コード)	処分量(t)	受託廃棄物の処分方法				処理後の廃棄物				
		処分コード (1)	処分コード (2)	処分コード (3)	処分コード (4)	産業廃棄物・ 特別管理産業 廃棄物の種類 (コード)	処理後物の量(t)	処分コード	事業者名 (氏名又は名称)	許可番号
1 117	1 2 0 0 0 0	15	40							
2										
3										
4										
5										

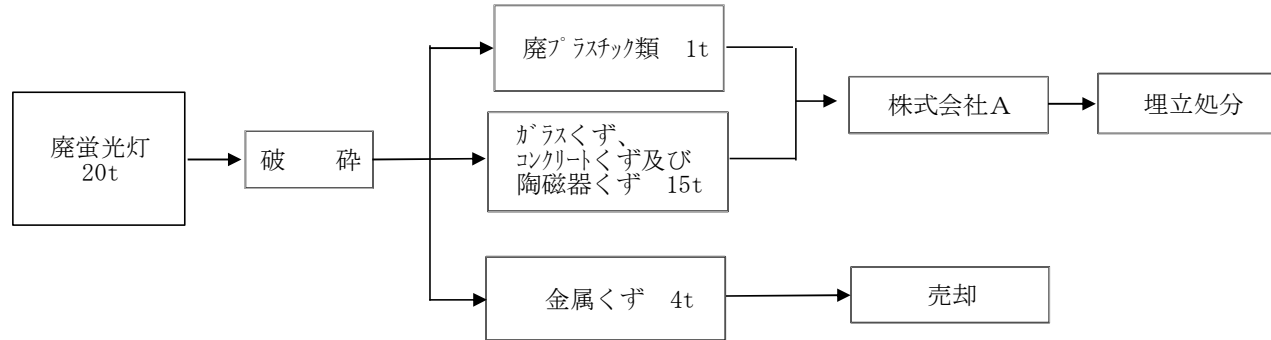
破碎後に売却・再生利用をしている

処理後物を産業廃棄物としては処分していないので記載不要

<記入例5>

廃蛍光灯(廃プラスチック類(種類コード 107) 1tと金属くず(種類コード 114) 4tとガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(種類コード 115) 15tの混合物)を破砕(処分コード 15)し、処理後物の一部の埋立処分(処分コード20)を株式会社Aに委託し、一部を売却(処分コード 40)した場合

記入表3(紙面提出用)使用の場合



記入票3(紙面提出用)

令和5年度産業廃棄物処分業者実績報告書

業者名		〇〇株式会社		許可年月日		令和●年●月●日												
許可の種類		破砕による中間処理		許可番号		第0122000◆◆◆◆号												
産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類(コード)	処分量(t)	受託廃棄物の処分方法				処理後の廃棄物												
		処分コード(1)	処分コード(2)	処分コード(3)	処分コード(4)	産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類(コード)	処理後物の量(t)	処分コード	事業者名(氏名又は名称)	許可番号								
1	107		1	0	0	15				107		1	0	0	20	株式会社A	01220345678	
2	114		4	0	0	15	40											
3	115		1	5	0	0	15			115		1	5	0	0	20	株式会社A	01220345678
4																		
5																		